

ReadOnly モード

ReadOnly モードでは、HTBasic for WindowsとHTBasic Plusが同じカラーマップを共有します。以下に示すような各イベントの後で、

```
LOAD BIN 釘PLUS・  
MERGE ALPHA WITH GRAPHICS  
PLOTTER IS CRT  
GINIT  
RESET  
SCRATCH A
```

HTBasic Plus は、HTBasic for Windows のカラーマップの一部をリマップまたは変換して、お客様のCONFIGファイル（後述の「ペンをカスタマイズする」を参照）で指定された値をセットします。指定箇所は以下の2つです。

1. HTBasic for Windows でいくつかのカラーが使用可能か。これは、HTBasic for Windowsのカラー用コマンドラインスイッチで指定されます。
2. HTBasic for Windowsのどのペンが参照されるか。これは、CONFIGファイルの論理ペン(logical pen)の部分で指定されます。

HTBasic Plus の使用色はデフォルトでは16色です。HTBasic for Windowsで使用できる色数が256色に満たない場合、この16色がpen 0からpen 15にマップされ、このうち、pen 0からpen 7までは、HTBasic for Windowsのデフォルト設定と同じものになります。もし、256色の使用が可能なら、HTBasic for Windowsのデフォルト16色が、HTBasic Plusのカラーマップのpen 16からpen 31までにマップされます。

続いてSET PENコマンドを実行すると、以下に示すイベントのうち1つが発生するまで、定義内容が保たれます。

```
MERGE ALPHA WITH GRAPHICS  
PLOTTER IS CRT  
GINIT  
RESET  
SCRATCH A
```

ただし、このマッピングにより割り当てられたペンには、オリジナルのペン番号による参照が効きません。デフォルトでは、pen 16-31, 230, 231, および 238が、異なるペン番号にマップされます。例えば、pen 18 が、pen 2 の色にマップされた場合、SET PEN 18 コマンドでは、pen 18 の色は変わりません。しかし、SET PEN 2 コマンドをかけると、すでにHTBasicの画面に描かれている全てのpen 18の色に反映される一方、pen 2は、描かれた時点でのオリジナル色のまま、変更されません。このように、結果を予測するのが難しいので、-u ReadOnly モードでSET PEN コマンドを使うのはお勧めできません。

[お問い合わせ先]

アイネット株式会社 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F

Tel: 03-5623-2301 Fax: 03-5623-2305

E-Mail: sales@i2net.co.jp URL: <http://www.i2net.co.jp>